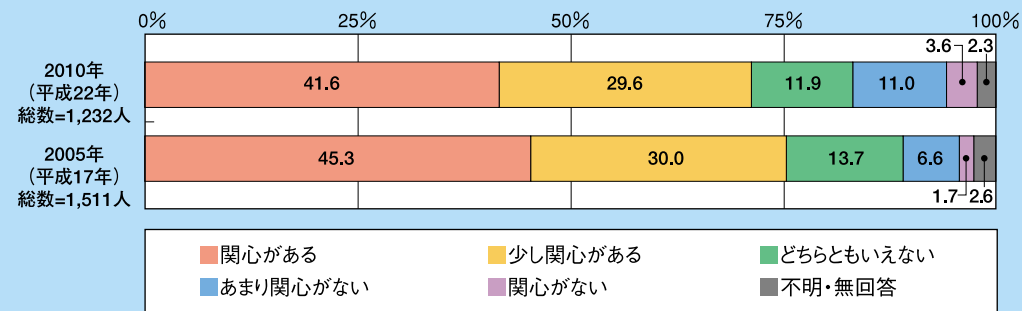


福山市の新しいまちづくりに関する市民アンケート調査より

市民の7割以上がまちづくりに関心を持っている



調査対象：福山市に住民登録されている20歳以上の男女3,000人を無作為に抽出  
 調査方法：郵送により調査票を配布・回収  
 調査期間：2010年(平成22年)11月22日(月)～2010年(平成22年)12月6日(月)

安心・安全のまちづくりのため  
 子どもの人権について考え合い、  
 見守り活動につなげていくなど、  
 地域課題の解決や地域の活性化や、  
 コミュニティの育成等に向けた話し合いから、  
 具体的な取り組みにつなげていく  
 「協働のまちづくり」が広がっています。

人権尊重のまちづくり

福山市では、まちづくりの基本理念として福山市総合計画に「人間環境都市」を掲げ、市民と行政が責任と役割を分担して、ともに力を合わせて魅力ある地域づくりを行う「協働のまちづくり」を推進しています。

そのためには地域に暮らす市民一人ひとりがお互いに尊重され、それぞれの地域の多様な地域活動に参画し、そのことが生きがいや喜びにつながるそうした人権を尊重する地域文化を醸成することが大切です。

日常生活の身近な問題を人権という視点で主体的にとらえ、「考え、学び、行動する」人権文化が根付いた地域社会の実現に向けて、人権啓発活動をさらに発展させていきましょう。

お問い合わせ先 福山市 人権推進課  
 TEL084-928-1006 FAX084-928-1229

〈発行 2011年(平成23年)3月〉

誰もが

いきいきと幸せに暮らせる地域づくり

● みんなできずく 家族の絆・地域の絆 ●



社会が急速に変化する中、家族・地域・職場などで、人と人の絆が失われつつあると言われ、「無縁社会」という言葉が2010年の流行語にもなりました。

誰もがいきいきと幸せに暮らせる地域をつくるために、どんな活動があるでしょうか。わたしに何ができるか、みんなでどうすればいいか話し合ってみませんか。あなたのまわりには、どんな人々が暮らしていますか？支えあえる絆がありますか？地域のつながりが生み出すやすらぎや地域力を、一緒に描いてみましょう。

人権は 一人ひとりの 宝物

